

河川の危険箇所マップ(下呂市萩原町)

作成元: 下呂土木事務所河川安全利用推進協議会



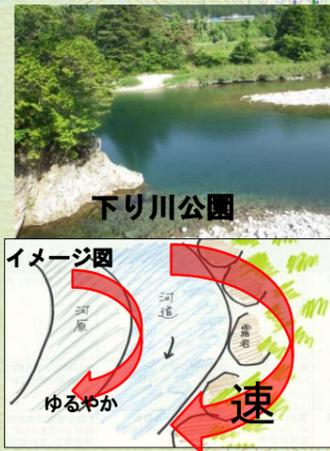
お願い!
河川の利用時は以下の点を十分理解してください。

1. 河川は流れが急に変わったり、急に深くなる場所があり、危険な場所が多いです。
2. 天気の良い日、雨のあとに水の量が増えている日は特に危険です。
3. 警察や消防、その他地域の大人の指示があれば、すぐに川からはなれてください。
4. 携帯電話やパソコンで川の状況を確認する。



危ない地形(河川がカーブした岩場)
過去に水難事故発生!
河川の内側に比べ、岩場近くは流れが速いです! また、「泳げる」という過信から、予想できない河川の流れにまき込まれます!
 = 過去の事故発生箇所
 = 危ない地形

<下呂市のルール>
小学生のみの遊泳は禁止
中学生は3人以上で、保護者の許可が必要



中州(なかす)注意



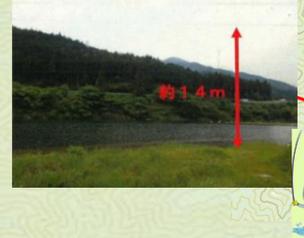
飛騨川は河川に取り残されてしまう中州(なかす)地形が多いです。河川の水が多い時は気をつけて!



過去に水難事故発生!
川を横断する堰堤(えんてい)下流では、流れが複雑化し、出られなくなってしまう。(リサーキュレーション)



釣人注意! 電線低い!! (萩原町保木口)



上流での釣り人事故発見...丹波橋付近

このマップは、川のことを知るために川に近い公園などをみれるようにしたほか、川のなかで特に注意してほしい場所、過去に水難事故が発生した場所などをみれるようにしました。*
このマップの情報を必要に応じて子どもたちに伝え、行政だけでなく、保護者・学校の先生・地域の大人が一丸となって子供たちを川の危険から守りましょう。
*特に注意してほしい場所を表示しているものであり、河川はそもそも危険がはらんでいるという点をご理解ください。

出典: 県域統合型GIS
ミナモTV(ミナモト公式サイト)
中部電力「水難事故防止PR活動」
公益財団法人河川財団発行「水辺の安全ハンドブック」